【実施期間:令和7年1月~6月】

速 度 取 締 り 指 針

大野警察署の速度取締り重点

重点路線	重点時間帯	区域等	規制速度
国道158号	午前7時~午後6時	犬山から岐阜県境	50キロ
国道157号		南新在家から吉	法定速度

※重点路線以外の場所、時間帯であっても取締りを実施することがある。

大野警察署管内における交通事故実態

1 過去3年(令和4年~令和6年)の交通事故発生状況

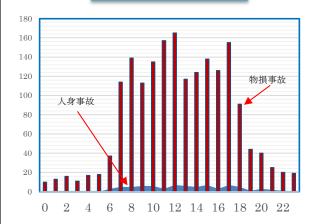
過去3年間の交通事故総件数は、人身事故が76件(うち死者9人)、傷者67人(うち重傷者21人)、物損事故が1,768件であった。

交通事故の路線別、時間帯別の発生状況は、路線別では、幹線道路の国道158号が 最も多く、次いで国道157号で多く発生し、両路線で全体の30%を占めている。 時間帯別では、午前7時から事故件数が増え始め、午後6時以降は事故が減少する。

路線別発生状況

| E | 157号 6% | E | 157号 6% | E | 2476号 2% | E | 25% | E | 24 | 25% | E | 24% | E |

時間帯別発生状況



2 令和6年下半期(7月~12月)の交通事故発生状況

交通事故の発生件数は、人身事故は21件(うち死者3人)、傷者18人(うち重傷者7人)、物損事故は297件であった。

路線別、時間帯別の発生状況は、路線別では国道158号の他、幹線道路での発生が 4割以上を占めており、時間帯別では午前7時台から午後5時台に多く発生した。

その他の交通指導取締り重点

- 高齢者や学童歩行者の安全確保のため、横断歩行者等妨害等の取締りを強化する。
- 管内で発生の多い出合い頭事故を防止するため、交差点違反について取締りを強化する。
- 悪質で危険性の高い、飲酒運転や無免許運転の取締りを強化する。
- 被害軽減効果の高い、シートベルト及びチャイルドシート非着用違反等の取締りを強化する。